

日本産業教育学会 第 50 回大会

併催：アジア地域職業教育訓練学会

プログラム

2009 年 10 月 17 日(土)～19 日(月)

職業能力開発総合大学校



【 1 】 大会スケジュール

10月17日(土)	13:00 ~ 16:00	関東地区部会(エルゴナジー研究会)
	15:00 ~	専修学校部会
10月18日(日)	8:30	大会受付
	9:10 ~ 11:30	自由研究発表1
	11:30 ~ 12:30	昼食 全国理事会
	12:30 ~ 14:10	自由研究発表2
	14:30 ~ 17:00	シンポジウム
	17:15 ~ 18:30	総会
	19:00 ~	懇親会
	10月19日(月)	9:00 ~ 12:00

【 2 】 会 場

関東地区部会(エルゴナジー研究会)	職業能力開発総合大学校 7号館
専修学校部会	私学会館別館・全専各連会議室
大会	職業能力開発総合大学校 7号館
自由研究発表	A会場:602A B会場:501 C会場:502A 控室・荷物置室:602B
アジア地域職業教育訓練学会	Session I, II, IV:502B Session III:551
全国理事会	
シンポジウム	1階 大教室
総会	
懇親会	海鮮茶屋「浜陣」
見学会	コヤマドライビングスクール(二子玉川校)

【 3 】自由研究発表

● 午前の部

A会場（7号館6階・602A教室）

9:10- 9:40 発表番号 A-1-1

英国の職業教育ルートをとどる若者の雇用への移行

ーロンドンの継続教育カレッジの若者に関する第一回調査ー

佐野 正彦（相愛大学）

9:45- 10:15 発表番号 A-1-2

フランスの職業指導における手工教育の意義に関する研究序説

ー第三共和政期の初等義務教育に着目してー

京免 徹雄（日本学術振興会特別研究員（早稲田大学大学院生））

（休憩 10 分）

10:25- 10:55 発表番号 A-1-3

米国ハイスクールにおける学校からキャリアへの移行プログラム

ーカリフォルニア・パートナーシップ・アカデミーの評価を中心にー

西 美江（関西女子短期大学）

11:00- 11:30 発表番号 A-1-4

中国における高校教員の労働実態と健康問題

王 穎（北海道大学大学院教育学院）

B会場（7号館5階・501教室）

9:10- 9:40 発表番号 B-1-1

専門学校教育の主体・目的・方法に関する研究

渡邊 和明（福岡カレッジ・オブ・ビジネス）

9:45- 10:15 発表番号 B-1-2

職能団体と栄養士・管理栄養士の養成

鈴木 道子（尚桐学院大学総合人間科学部健康栄養学科）

（休憩 10 分）

10:25- 10:55 発表番号 B-1-3

高校福祉教育担当教員に求められる資質・資格と新「教員要件」

－2007年「社会福祉士及び介護福祉士法」改正の特徴と問題点を中心に－

瀧本 知加（京都府立大学大学院）

11:00- 11:30 発表番号 B-1-4

学習指導要領の改訂と中学校技術科教育の課題

－勤労観・職業観を醸成する技術教育をめざして－

魚崎 裕之（芦屋大学）

東 健一（芦屋学園中学校）

C会場（7号館5階・502A教室）

9:10- 9:40 発表番号 C-1-1

職業的アイデンティティの形成における将来展望の役割
－看護師の事例から－

船山 万里子（東京大学大学院教育学研究科）

9:45- 10:15 発表番号 C-1-2

大学生の情報素養涵養のためのプレゼンテーションプログラム資格の研究

金 永鍾（金沢工業大学）

（休憩 10 分）

10:25- 10:55 発表番号 C-1-3

保育士教育における参画型教育の意義
－子育て商品ニーズの把握から商品企画までを通して－

西村 美東士（聖徳大学）

11:00- 11:30 発表番号 C-1-4

鉄道運転士のハザード知覚に対する職場要因の影響

赤塚 肇（(財) 鉄道総合技術研究所人間科学研究部）

● 午後の部

A会場（7号館6階・602A教室）

12:30- 13:00 発表番号 A-2-1

マネジメントサイクルによる教授手法

ー上肢・高次機能障害者に対するタッチタイピング事例ー

馬庭 美晴（国立リハビリテーションセンター 職業訓練部）

福元 基（国立リハビリテーションセンター 職業訓練部）

13:05- 13:35 発表番号 A-2-2

障害者雇用に対する企業の取組み方と雇用拡大の可能性

平川 政利（障害者職業総合センター）

B会場（7号館5階・501教室）

12:30- 13:00 発表番号 B-2-1

中学校学習指導要領の変遷と

「技術・家庭科」の「生物育成に関する技術」について

池上 正道

13:05- 13:35 発表番号 B-2-2

工学部工業教員養成課程に関する歴史的研究

丸山 剛史（宇都宮大学）

13:40- 14:10 発表番号 B-2-3

高度成長期における職業能力の開発について(1)

沼口 博（大東文化大学）

C会場（7号館5階・502A教室）

12:30- 13:00 発表番号 C-2-1

専門高校における情報モラル教育の考察

－農業・工業・商業・家庭の各学科の比較から見えるもの－

清川 康雄（鹿児島大学大学院）

13:05- 13:35 発表番号 C-2-2

知的財産法の産業教育上の意義

－知的財産法のトピックスを素材に－

櫻井 博行（いわき職業能力開発促進センター）

13:40- 14:10 発表番号 C-2-3

改革開放以来中国の高等職業教育の政策動向とその課題

－政策文書の分析を中心に－

陸 素菊（中国 華東師範大学）

【 4 】 研究発表

（1）発表時間

- ・ 個人発表・共同研究発表とも、1件の発表時間は20分、質疑10分です。
- ・ 発表開始から15分に1鈴、終了時刻に2鈴、質疑終了時刻に3鈴の合図をします。発表時間を厳守してください。

（2）発表者欠席の場合

- ・ 発表者が欠席の場合でも、発表時間を繰り上げません。

（3）発表資料のコピー

- ・ 大会実行委員会によるコピーサービスは行いません。
- ・ 研究発表用の配布資料等は各自が必要な部数（30部程度）をご用意下さい。

（4）使用機器

- ・ 自由研究発表で使用する投影用機器はパソコン（Windows XPまたはVista搭載：大会実行委員会が準備）に接続するプロジェクターに限らせていただきます。

- ・ 準備時間は5分です。

【 5 】 アジア地域職業教育訓練学会発表予定

9:10~11:30 Session I Room No. 502B

9:10~9:40	Technical High Schools (MTH) in Korea	
	Dr. RHO, Tae-Cheon 他 3 名	Korea, Chungnam National University
9:45~10:15	Study on the Development of the Curriculum for Professional Qualification for Teachers in Secondary Vocational Schools	
	Dr. ZHAO, Zhiquan 他 1 名	China, Beijing Normal University
10:15~10:25	Tea Break	
10:25~10:55	Comparative Study in Vocational Choice and Values of High School Students; Japan, China, Korea and Indonesia	
	Dr. TERADA, Moriki	Nagoya University
11:00~11:30	Taiwan's Technical Education at the Crossroads	
	Dr. LYAU, Nyan-myau	Taiwan, National Yunlin University of Science and Technology
11:30~12:30	Lunch	

12:30~14:10 Session II Room No. 502B

12:30~13:00	The Exploration and Inspiration on the Comparison with Japanese and Taiwanese Vocational & Technological Education	
	Dr. CHUANG, Kuei-Chih 他 1 名	Taiwan, National Yunlin University of Science and Technology
13:05~13:35	A case study on the learning activities under the change of the business environment (focus on electronics)	
	Dr. PARK, No-Gil	Korea, Korea University of Technology and Education

13:35~13:45 Tea Break

13:45~14:15	A Study of the Hospital Organizational Culture - From the Viewpoint of a Lecturer in "Servant Leadership" -	
	Dr. KIM, Se-Young 他 1 名	Korea, Korea University of Technology and Education
14:20~14:50	Study on the Effectiveness of the Linkage Method of Prior Knowledge to Taiwanese Vocational Students' Training of Japanese Vocabularies	
	Dr. CHEN, Hsu-Neng 他 3 名	Taiwan, National Kaohsiung Normal University

12:30~14:10 Session III Room No. 551

12:30~13:00	Vocational Values of Taiwanese Vocational High Students	
	Mr. TING, Chu-Ho Dr. SUN, Chung-Shan	Taiwan, National Kaohsiung Normal University
13:05~13:35	Building Specialized Vocational High Schools by Korean Governmental Ministries Demanding the Workforce	
	Dr. NA, Seung IL 他 1 名	Korea, Seoul National University

13:35~13:45 Tea Break

13:45~14:15	Introduction and Challenges of the "Dual System" in Japanese Version	
	Mr. HIZA, Hiroyuki	Japan, Nagoya University
14:20~14:50	A Qualitative Study on the Development Process and Characteristics of Technology Expertise for the Automotive Professional Engineers	
	Mr. KIM, Joo Young Dr. LIM, Se-Yung	Korea, Korea University of Technology and Education

14:50~15:10	Tea Break
-------------	-----------

15:10~16:50 Session IV Room No. 502B

15:10~15:40	A study on the outcomes of the construction related programs of the vocational and technical education in Brunei Darussalam	
	Mr. CHIN, Wei-Keh	Brunei, University Brunei Darussalam
15:45~16:15	A Technology Assessment Tool by Public Participation in Korea	
	Dr. CHOI, Won-Sik 他 1 名	Korea, Chungnam National University
16:20~16:50	Comparability Research on the Essence of Cosmetology Skills Assessment between Taiwan and China	
	Ms. NIEH, Hui-Ju 他 1 名	Taiwan, Kaohsiung Municipal San-Min H.E & C. Vocational High School

【 6 】 シンポジウム

テーマ：「高等教育段階の職業教育」

司会：寺田盛紀 名古屋大学

主旨：近年、大学等高等教育への進学率が安定的に75%以上に達しており、他方で学生の社会的、職業的資質の形成に疑念が向けられている。これに対して、文部科学省は中教審において、高等教育段階のキャリア教育や職業教育を推進する立場から、「新たな職業教育機関」の創設を打ち出すに至っている。このような中で、既存の各高等教育機関の職業教育における役割の再確認、今後の高等職業教育および新設されたとした場合の新機関のあり方など、冷静に、かつ学問的に検討しておく必要がある。

今回、このような立場から、大学・短大・高専を一括して吉本会員に、専門学校や提案されている新設機関の問題について川越会員に、労働行政側の職業能力開発大学校について小原会員に、そして海外の高等職業教育の整備の動向の事例として中国のそれについて石先生（上海華東師範大学教授）に、それぞれお願いし、私の司会で議論を組織することにしました。

シンポジスト

学校教育の立場から	吉本圭一氏 九州大学
専修学校教育の立場から	川越宏樹氏 全国専修学校・各種学校連合会
職業訓練の立場から	小原哲郎氏 職業能力開発総合大学校
中国の高等職業教育について Issues and Problems in Current Development of Higher Vocational Education in China	石伟平氏 Institute of Vocational & Adult Education East China Normal University

【 7 】見学会

場所：コヤマドライビングスクール(二子玉川校)

日時：10月19日 10:00～12:00

集合：田園都市線二子玉川駅改札前 9:30

見どころ：グループ全体で年間約2万人が入校するコヤマドライビングスクール。二子玉川校は、その中でも普通自動車入校生数が東京都内でNo.1の施設です。

コヤマドライビングスクールでは、教習所の中で検定に合格できるだけの運転技能ではなく、現実の交通社会に通用する運転技能を教習することを目指しているそうです。そのため教習生の行動分析にもとづく教習方法を工夫しています。

今回の見学では、行動分析に基づく教習ができるようになることをはじめとした、さまざまなインストラクターに対する教育の体系、こうした教習やインストラクター教育を実施する経営戦略上の意味などをご紹介します。

【 8 】大会受付

午前8時30分から7号館1階フロアで受付を行います。

- 受付で名刺ホルダをお渡します。必ず名刺をお持ち下さい。
- 当日受付の参加費、懇親会費は、下表の通りです。おつりの必要がないようにご準備ください。事前の払い込みをお勧めします。

		事前払込	当日受付
参加費	会員・一般	2,500 円	3,000 円
	院生・学生	2,000 円	2,500 円
懇親会費	会員・一般	5,000 円	6,000 円
	院生・学生	4,000 円	5,000 円
18日弁当代	500 円		弁当代の申込は事前払込のみ

【 9 】 職業大への交通経路

JR 東京駅から京王多摩線 橋本駅 1 時間程度（新宿から京王線乗り換え）

JR 新横浜駅から JR 橋本駅 40 分程度（JR 横浜線）

橋本駅⇔職業大前のバス

「橋本駅南口」バス停（4 番バス乗り場）から「西橋本經由上大島行（橋 33）」

「職業大前」バス停から「西橋本經由橋本駅南口行（橋 33）」

〈橋本駅から職業大前まで〉

	土曜日	日曜日
8	00,20,40	00,20,40
9	00,20,40	00,20,40
10	20,40	20,40
11	20,40	20,40
12	20,40	20,40

〈職業大前から橋本まで〉

	土曜日	日曜日
13	03,43	03,43
14	08,43	03,48
15	08,48	08,43
16	08,28,48	08,48
17	08,28,48	08,43

職業大前バス停から大会会場までの経路は【 1 1 】 昼食マップをご覧ください。

【 1 0 】 宿泊の案内

大会事務局では宿泊の斡旋はしておりません。橋本駅周辺の宿泊施設は 2 軒と少ないため早めの予約をお願いします。

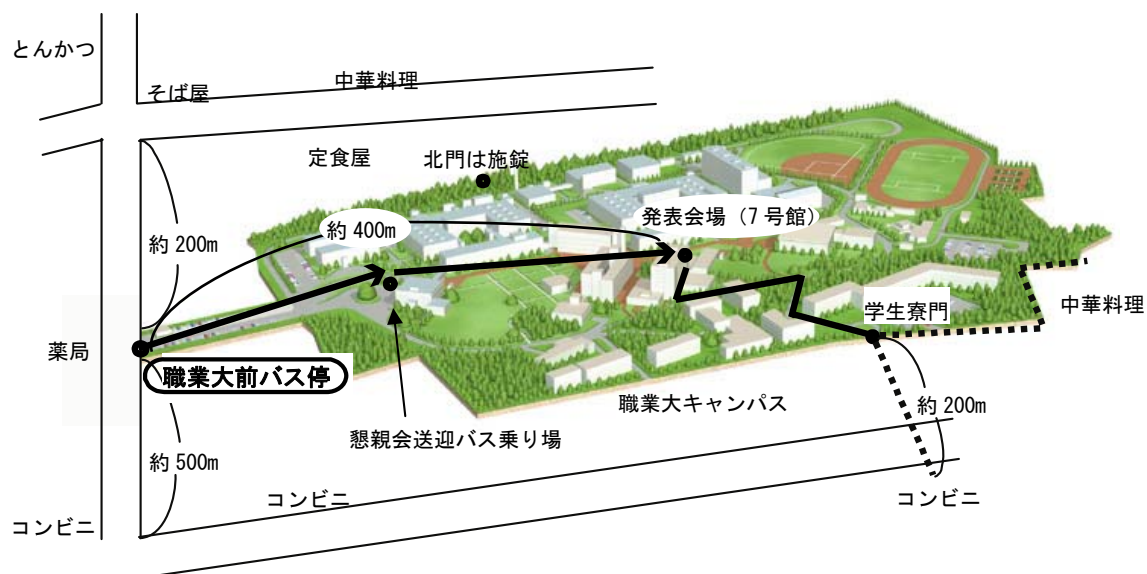


ホテルビスタ橋本
TEL.042-774-8100

橋本パークホテル
TEL.042-774-6112

【 1 1 】 昼食の案内

大会 1 日目の昼食は、7 号館 1 階のロビーをご利用下さい。当日は学内の食堂は営業して
おりません。会場周辺のお食事については下図をご参照下さい。



【 1 2 】 懇親会(アジア地域職業教育訓練学会との合同懇親会)

10 月 18 日 (日) 19:00~21:00 に浜陣で懇親会 (当日申し込み 6000 円) を行います。多
数御参加下さい。会場まではバスの送迎があります。懇親会終了後、橋本駅への送迎もあり
ます。懇親会ご希望の方は、本部棟横のロータリーから出発する 18 時 (1 便)、18 時 20 分
(2 便) の送迎バスにお乗り下さい (上図参照)。

場所：海鮮茶屋「浜陣」

住所：神奈川県相模原市西橋本 2 丁目 4-3

(橋本駅南口より徒歩 7 分、会場よりバスで 12 分)

電話：042-772-4524

(お願い) この『大会プログラム』をお読みにになり、誤りなどに気がきましたら、大会実行委員会
に急ぎお知らせ下さい。

日本産業教育学科 第50回大会事務局

〒229-1196 神奈川県相模原市橋本台 4-1-1

職業能力開発総合大学校

能力開発専門学科 新井吾朗

e-mail: 50taikai@gmail.com

大会ウェブページ

<http://www.uitec.ac.jp/edus/erg/50taikai/>
